

## 令和4年度公益財団法人市川市清掃公社事業報告

市川市の清掃事業の公共性を確保し、安定的、継続的な運営を推進することにより市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生に寄与すること並びにリデュース、リユース、リサイクルの促進に関する事業を行うことにより資源の有効活用に寄与することを目的に事業を実施した。

### 1. 公益目的事業

(1) 市民の一般廃棄物を適正に処理することにより、市民の生活環境や公衆衛生の向上、さらには、公共用水域の水質や生物多様性、自然環境の保全に寄与する事業

#### ア 一般し尿汲取り事業

浄化槽、下水道ともに未設置の汲取り世帯を対象に、バキューム車で汲取り作業を実施した。

なお、汲取回数が減少した理由は、汲取り世帯の転出や建物の建替え、下水道接続等によるものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
汲取回数	15,847回	16,970回	△1,123回

#### イ 仮設トイレ汲取り事業

市川市内全域の工事現場等に設置される仮設トイレの汲取り事業を実施した。

なお、汲取回数が減少した理由は、前年度に受注していた大型物流施設の建設が完了したことによるものであり、他の工事現場の汲取り依頼は、前年度とほぼ同様の実績となっている。

	令和4年度	令和3年度	増減
汲取回数	4,151回	4,287回	△136回

#### ウ 浄化槽清掃事業

市川市内全域における一般家庭、公共施設等の浄化槽の清掃事業を実施した。

なお、清掃回数が減少した理由は、下水道の普及に伴う一般家庭等の下水道への接続等によるものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
清掃回数	4,002回	4,213回	△211回

- (2) 一般廃棄物の適正処理及び資源の有効活用を推進することにより、地球環境の保全に寄与し、循環型社会を目指した3R（リデュース、リユース、リサイクル）の促進を図る事業

#### ア 不燃系ごみ分別等事業

市川市クリーンセンターにおいて、安定的で円滑な適正処理が行えるよう、搬入されるごみの中から資源物、処理困難物、有害ごみ等の分別、台貫計量業務や一般車両誘導業務等の事業を実施した。

なお、稼働日数は、受託内容に大きな変化がなかったため、前年度と同様の実績となっている。

	令和4年度	令和3年度	増減
稼働日数	312日	311日	1日

#### イ 特定家庭用機器運搬事業

特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）に基づき、市川市クリーンセンターに収集された不法投棄対象物を指定引取場所まで運搬する事業を実施した。

なお、運搬車両台数が減少した理由は、不法投棄対象物の減少に伴うものであり、近年運搬車両台数は減少傾向にある。

	令和4年度	令和3年度	増減
運搬車両台数	3台	4台	△1台

※ 対象機器・・・冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、テレビ、洗濯機  
衣類乾燥機

ウ 3Rの啓発及び家具等再生品販売等事業

ごみの減量化を目的として、不用となった家具、ベビー用品、食器などの雑貨類等を清掃し、再生品としてリサイクルプラザ市川において販売を実施した。

なお、来館者数及び販売点数は、令和4年度から費用の抑制を図るため、不用品の回収業務を見直して、直接店頭に持込みを行う運営方法に変更したことによるものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
来館者数	3,198人	5,309人	△2,111人
販売点数	2,858点	3,750点	△892点

エ 不法広告物撤去事業

千葉県屋外広告物条例に基づき、市内の良好な景観を形成し風致を維持し、公衆に対する危害を防止する目的で、不法広告物の撤去、重点地域における指導から保管、処分までの事業を実施した。

なお、実施日数が増加した理由は、委託業務の仕様書に基づく作業日数が増えたことによるものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
実施日数	109日	107日	2日

2. 収益事業

(1) 水質の保全及び公衆衛生の確保に寄与し、もって公共用水域の水質向上及び自然環境の保護を目的とした事業

ア 浄化槽保守点検等事業

浄化槽の維持管理を実施することにより、浄化槽から放流される水質

の保全に寄与し、もって地域社会の公共用水域の水質の向上及び自然環境の保護を目的とし、保守点検並びに修繕工事の事業を実施した。

なお、点検回数が減少した理由は、下水道の普及に伴う一般家庭等の下水道への接続等によるものであるが、事業収益が増加した理由は、大型施設等の修繕工事が前年度より増えたためである。

	令和4年度	令和3年度	増減
点検回数	16,203回	16,645回	△442回

#### イ グリストラップ清掃事業

学校給食施設等に設置されているグリストラップ（排水中の油脂等を分離し、一時的に溜めておく設備）の清掃事業を実施した。

なお、施設数及び処理量が減少した理由は、市の入札事業が落札できなかったためである。

#### ① 清掃

	令和4年度	令和3年度	増減
施設数	4施設	49施設	△45施設
処理量	23.7t	64.74t	△41.04t

また、令和4年度は新たに市の学校給食施設に設置されているグリストラップから排出される油脂の収集運搬業務の入札に参加し落札したため、事業を実施した。

#### ② 収集運搬

	令和4年度	令和3年度	増減
施設数	45施設	—	45施設
処理量	4.9t	—	4.9t

#### ウ 排水設備申請審査等事業

公共下水道に接続する際に市川市へ提出された、排水設備等確認申請書の審査を行う事業を実施した。

なお、審査件数が減少した理由は、市川市の当初計画から申請審査件数が減ったことによるものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
審査件数	1,905件	2,033件	△128件

#### エ 給排水設備維持管理等事業

一般集合住宅など大型の施設に設置された貯水槽の維持管理等を行う事業を実施した。

なお、清掃件数が増加した理由は、施設管理者の清掃依頼が隔年で増減する中で、令和4年度は増加する年であったからである。

	令和4年度	令和3年度	増減
清掃件数	12件	8件	4件

### (2) 住宅及び地域からの依頼に基づく環境衛生管理に関する事業

#### ア ハウスクリーニング等事業

住宅等のトイレや浴槽、キッチンやエアコンなどの清掃を実施した。

なお、清掃件数が増加した理由は、不動産会社などへの営業活動に努めたことにより、受注件数が増えたものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
清掃件数	15件	6件	9件

### (3) その他公益目的事業を達成するために行う事業

#### ア 自動販売機販売手数料収益事業

清掃公社の敷地及び建物に設置された自動販売機による販売手数料を収益とする事業を実施した。

なお、販売本数については原材料等の物価高騰により、飲料各社が販売価格を値上げしたことが影響し、販売実績が伸びなかったものである。

	令和4年度	令和3年度	増減
販売本数	13,306本	14,779本	△1,473本